

## 三田区愛宕神社

愛宕神社は、三田区中谷地区の西側の尾根にあり、旧三田小学校北側の山道を5分程登った場所にあります。愛宕神社は、かつては地区の花見が行われるなど、あらぎ島や清水地区を眺望することができると見晴らしの良い場所であったとされますが、現在は木々の成長によって眺望が遮られています（写真①）。

御神体は、京都愛宕神社の本地仏として知られている勝軍地藏の石仏をおまつりしており、火除け、防火の神として信仰されています。また、勝軍地藏は勝負必勝を願う武士の信仰を集めたことで知られています。かつてはばかりを打ち人々が石仏の一部を打ち欠き、財布に入れていたという逸話が残されており、そのためかこの勝軍地藏の上部や側面



は打ち欠かれた状態になっています。

旧暦1月24日にあたる3月2日(水)、13時頃から区民の方々が参集し、会式が行われました(写真②)。会式は、祝詞や般若心経を唱えた後、餅投げが行われました(写真③)。会式自体は非常に簡素なものではありますが、幾世代にわたり続けられてきた伝統行事の継続は、住民同士の交流を深め、地域のコミュニティを保持の意味においても重要であると考えられます。

なお三田区では、4月16日(土) 13時30分から蔵王権現社において会式と大餅投げが行われます。春の重要な文化的景観地区を訪れてみてはいかがでしょうか。駐車場は、三田区活性化センター前をご利用ください。駐車場から蔵王権現社まで約10分です。